国際芸術祭「あいち2028」
Aichi Triennale 2028

国際芸術祭「あいち 2028」の会期・会場が決定しました

国際芸術祭「あいち 2028」について、2028 年 9 月 16 日（土）から 12 月 3 日（日）までの 79 日間、愛知芸術文化センターを始め、半田市、名古屋市南区（内田橋地区）を主な会場として開催することを決定しました。

開催概要

芸術監督（2026 年 7 月 24 日発表済）

シャビール・フセイン・ムスタファ（Shabbir Hussain Mustafa）
（シンガポール美術館チーフキュレーター）

会　　期

2028 年 9 月 16 日（土）～12 月 3 日（日）［79 日間］

主な会場

愛知芸術文化センター／半田市／名古屋市南区（内田橋地区）

主　　催

国際芸術祭「あいち」組織委員会
（会長 大林 剛郎（株式会社大林組取締役会長 兼 取締役会議長））

◆シャビール・フセイン・ムスタファ芸術監督コメント

愛知芸術文化センター、名古屋市南区の内田橋地区、半田市が、「あいち 2028」の会場となることを大変嬉しく思います。これらの場所を訪れ、それぞれの場所がその歴史をいかにして現在へと繋いできたかに感銘を受けました。

愛知芸術文化センターは、文化芸術の交流の場として長らく機能しています。内田橋地区では、地域に親しまれてきた建物やスペースに新たな活用の方法を見出す人々と出会いました。半田市では、長く続く醸造と発酵の文化が、まちなかの建物や運河にその歴史を刻んでいます。

アーティストや「あいち 2028」のチームをはじめとした仲間たち、そして地域のコミュニティと協働すること、また、これらの出会いを通じてなにが形作られていくかを楽しみにしています。